

技術情報

平成 28 年(2016 年) 6 月 20 日
防府とくち農業協同組合営農部

イネいもち病の発生状況と防除対策

イネいもち病の発生状況は以下のとおりです。ほ場での発生の確認と防除の徹底をお願いします。

1 発生状況

- (1) 補植用の置苗における発生は、6 月 13 日(平年初発生 6 月 19 日)に山口市(農林総合技術センター本場内)で認められた。本田における発生は、6 月 14 日(平年初発生 6 月 26 日)に岩国市及び長門市で認められ、いずれも平年に比べ早かった。
- (2) 6 月 14 日～15 日の巡回調査では、葉いもちの発生は場率 1.5%(平年 0.2%)、発病株率 0.2%(平年 0.0%)で平年に比べ多かった(図)。

2 今後の予想

- (1) 対象地域県内全域
- (2) 発生量 多

向こう 1 か月の気象予報(6 月 16 日発表)では、降水量は多く、日照時間は平年並みまたは少なく、葉いもちの発生に好適な気象条件が予想される。

3 防除対策

- (1) 葉いもちが発生している場合は、治療効果のある薬剤(ブラシン粉剤)ですみやかに防除を行う。
- (2) 補植用の置苗は、早急に処分する。
- (3) 圃場巡回をこまめにし、ほ場での発生に注意する。

4 防除上注意すべき事項

- (1) 防除にあたっては、「平成 28 年山口県農作物病害虫・雑草防除指導基準」を参照し、農薬のラベルに記載の使用時期等の農薬使用基準を遵守する(山口県病害虫防除所ホームページ参照)。
- (2) 防除を行う場合は、周辺の野菜等に農薬が飛散しないように注意する。